

受注業務をクラウド化

クラウド・ユニコーン 制服、実習着など



倉田基史社長

これまで制服や実習服の受注業務は、学校などで生らを集め、採寸やサンプルの試着後、紙ベースの注文書にサイズなどを記入してもらっていた。さらに、同社は注文書を自社に持ち帰り、集計作業を行っていた。

時短で業務効率化 企業向けに提案へ

白衣や企業制服などの製造販売を手掛けるクラウドユニコーン（本社津市中央12の1、倉田基史社長、電話059・226・8911）は、受注業務のクラウド化を始めた。学生や企業の従業員が自らのスマートフォンなどでQRコードを読み取って申し込みフォームに入り、サイズを選択する。従来の紙ベースと比べ、時間短縮やペーパーレス化など業務効率化が図れる。すでに医療系専門学校などで運用して評価を得られており、今後、企業向けに提案を強化する。

今回、クラウド化に着手したのは、もともと新型コロナウイルス対策として、記入時や受付時の密を避けるのが狙いだった。学校や企業ごとにQRコードを作成し、サンプルとともに用意。学生らは申し込みフォームから名前や連絡先を記入し、上衣やパンツ、シューズなどのサイズを選択する仕組み。

今春、医療系専門学校や大学など15校で運用したところ、注文書の受け付けだけでも紙ベースと比べ20〜30%の時間短縮が図れた。同社でも集計作業の時間が省けるなど効率化につながったことから、「クラウドファーム」と名付けて本格的に運用することにした。

企業向けには、春夏・秋冬用といった定期支給する制服などへの活用を呼び掛けていく考え。

倉田社長は「一度に人が集まる必要もなくなる。総務担当者の負担軽減にもつながる」と、まずは既存顧客を中心に提案を図るとともに、新規顧客獲得を狙っていく。



- 三重支社
津市栄町4の255
津栄町三交ビル
3階
電話 059(228)2545
FAX 059(271)6311
- 四日市支局
四日市市中浜田町4の16
ロイヤルマンションHAMADA
208号
電話 059(354)6116
FAX 059(329)5333

(二重・片桐芳樹)